

# 審査講評

## 1. 審査講評

### (1) 全体講評

- このコンペは、世界遺産厳島神社・宮島の玄関口である宮島口の未来について、今後どうあるべきかを問うコンペであった。
  
- このような中、廿日市市民も含めて、国内外の幅広い分野の方々から、宮島口のまちづくりに向けた、創意工夫に富み、熱意あふれる数多くの作品が寄せられた。
  
- 最終的には、同地区の未来について、実現可能性も考慮しながら、夢や独創性をもって提案し、宮島を訪れる人々や地元の方々から、幅広く共感を得ることができる作品が高い評価を得る結果となった。
  
- なお、宮島口と宮島の未来にとって、受賞作品だけではなく230作品すべてが、その参考となるアイデアを含んでいる。
  
- したがって、地域の方々をはじめすべての関係者は、当該地区の様々な課題に対して、今後、本コンペの成果を十分に活用しながら、宮島口地区を世界に誇れる魅力的なまちにしていく取組みを進められたい。

(2) 優秀賞作品の選出理由・評価

作品タイトル	宮島口【和の美、見立てと縮景】のまちづくり
<p>選出理由 評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たに整備する施設を「和」のデザインに統一するなど、宮島との風景・景観のつながりを強く意識した作品である。</li> <li>・シンプルで、すっきりしており、賑わいの提案もコンパクトで、歴史的なものも感じられる。</li> </ul>

作品タイトル	海の上 山の下 —瀬戸に栖むまち—
<p>選出理由 評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宮島への眺望の確保する、駅側と海側との対比感を出している、軸線となる厳島公園線に海水を引き入れるなど、特徴的な提案である。</li> <li>・水産業振興、競艇場防波堤を活用した係留権付住宅などの地域の活力に配慮したアイデアである。</li> <li>・交通計画上の課題である国道2号の地下化による改良も有意なアイデアである。</li> </ul>

作品タイトル	もうひとつのハレ舞台へ 宮島口
<p>選出理由 評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大屋根というコンセプトを使って旅客ターミナルと広電の駅を連動させているアイデアである。</li> <li>・国道2号を越えるデッキや、広電駐車場への跨線橋の提案など、交通の円滑化や歩行者の安全性も考慮している。</li> </ul>